

## 2026 年 7 月 マンスリーレポート

### 夜間・休日ワンストップ窓口への相談事例

(措置入院を検討している在留外国人の通訳と対応について)

#### ご相談内容：

保健所からの在留外国人に関する相談。

この在留外国人は、同居する配偶者に対し、飲酒時の暴力行為や過度の暴言がみられたため、配偶者から保健所に精神保健福祉法に基づく相談があった。

当該保健所では、同法に基づく調査を実施するにあたり、言語面での課題が生じている。

この配偶者に通訳を依頼することも検討したが、上記の状況から対応は困難だと考えている。

また、多量飲酒によるアルコール中毒や精神疾患のような症状がみられるため、精神科医による診察やその結果により入院も必要と考えているが、精神疾患に対応できる医療通訳者の確保が困難であり、そのため医療機関の選定にも苦慮している。

このような場合の医療通訳の手配に関して助言をいただきたい。

#### 対応内容：

当窓口から、以下をご案内した。

##### ①当該在留者の母国駐日公館への相談について

当該在留者が居住する近隣に母国の関連施設もあることから、相談されてみてはいかがか。

##### ②無料医療通訳サービスについて

受入医療機関もしくは所属医師が加入している医師賠償責任保険に、無料医療通訳サービスが付帯していないかご確認いただき、付帯していればその通訳サービスを利用する。

##### ③有料の民間通訳会社について 3 社を案内した。

通訳派遣の費用は会社によって異なるが、派遣元から現地までの往復交通費に加え、通訳費用は 4 時間で 4～6 万円程度となる。

なお、どの民間通訳会社を利用するかはご自身の判断になるため、ご自身でよく確認の上、ご利用いただくように。

以上

#### 【当事業に関する連絡先】

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社

RMS 部 担当：浦野

電話：03-6757-1037（平日 9:00～18:00） メール：onestop@emergency.co.jp